

第13回青空文庫表紙コンテスト

作品募集

Web サイト「青空文庫」には、著作権の切れた文学作品がたくさんアップロードされています。このコンテストは、皆さんが古い文学作品に触れるきっかけになるよう開催しています。読んで感じたこと、心に残ったことを表紙デザイン（イラストまたは写真）にして表現してみませんか？

◇ 募 集 要 項 ◇

■募集内容

下記の「募集対象作品」に挙げた①～②の文学作品を読んで、他の人がその作品を読んでみたくなるような表紙デザイン（イラストまたは写真）を作成してください。

なお、複数の募集対象作品に応募していただいても構いません。

■募集対象作品

- ①『杜子春』（著者：芥川 龍之介）
- ②『春の日』（著者：小川 未明）
- ③『青ひげ』（著者：ペロー 訳：楠山 正雄）

※募集対象作品のテキストデータは

[仁短 moodle](#)→[附属図書館](#)→[第13回青空文庫表紙コンテスト](#)のフォルダにあります。

■応募資格 本学学生

■応募規定

①A4 判用紙 1 枚（19cm×19cm、用紙の向きは縦、横を問わない）。手書き、電子データ（Windows 環境で読み込める形式であれば可）どちらでも可。別添の応募用紙に必要事項を記入の上、作品と共に附属図書館に提出してください。手書きの場合は、附属図書館カウンターに提出、電子データの場合は、図書館メールアドレス（flib@jin-ai.ac.jp）へ送信してください。

②作成する表紙デザイン（イラストまたは写真）の中には、**必ず「募集対象作品のタイトル（[例] 杜子春）」と「著者名（[例] 著：芥川 龍之介）」**を入れてください。

※応募用紙（電子データ）は、

[仁短 moodle](#)→[附属図書館](#)→[第13回青空文庫表紙コンテスト](#)のフォルダにあります。

■応募締切 令和7年12月11日(木)

■賞

- | | | |
|-------|------|-------------------------------|
| 『杜子春』 | 最優秀賞 | 1名（副賞：リジナル文庫本、図書カード 3,000 円分） |
| 『春の日』 | 最優秀賞 | 1名（副賞：リジナル文庫本、図書カード 3,000 円分） |
| 『青ひげ』 | 最優秀賞 | 1名（副賞：リジナル文庫本、図書カード 3,000 円分） |

■入選等発表 令和8年1月以降予定

■審査委員

委員長	島田 貢明	(附属図書館長)
委員	澤崎 敏文	(生活情報デザイン専攻)
	前田 敬子	(幼児教育学科)
	竹下 真弓	(附属図書館)
	東 樹音	(情報資源センター)
	黒田 亜澄香	(情報資源センター)

■著作権

応募いただいた作品の諸権利は、仁愛女子短期大学附属図書館に帰属するものとします。入賞作品及び応募いただいた作品は、図書館で所蔵の上、公開いたします。また、仁愛女子短期大学及び附属図書館のウェブサイトや本学広報誌等において公表する場合があります。

■募集対象の作品・作家について

① 『杜子春』(芥川龍之介 著)

『杜子春』(とししゅん)とは、1920年(大正9年)に雑誌『赤い鳥』にて発表された芥川龍之介の短編小説。『杜子春(中国語版)』を童話化したものである。

唐王朝の洛陽の都。ある春の日の日暮れ、西門の下に杜子春という若者が一人佇んでいた。彼は金持ちの息子だったが、親の遺産で遊び暮らして散財し、今は乞食同然になっていた。

(引用・出典:Wikipedia より)



② 『春の日』(小川未明 著)

小川未明による1936年発表の短編童話で、春の光景と子どもたちの素朴な心の動きを描いた作品。物語は、仲良し三人組(徳ちゃん、とし子さん、武ちゃん)が春の日に紙芝居を見に行く場面から始まる。

(青空文庫『春の日』より)



③ 『青ひげ』(ペロー 著 楠山 正雄 訳)

『青髭』(仏: La Barbe bleue)は、ヨーロッパ各地に伝わる物語の男性主人公で、シャルル・ペロー執筆の童話(1697年)、およびその主人公の呼び名。

ある金持ちの男は、青い髭を生やしたその風貌から「青ひげ」と呼ばれ、恐れられていた。また、青髭は、これまで6回結婚しながら、その妻たちは、ことごとく行方不明になっていた。青髭は、4兄妹のうちの美人の姉妹に求婚し、紆余曲折の末、妹と、7回目の結婚をすることになった。

(引用・出典:Wikipedia より)

